



# 2022年 拡大総括 3年連続の組織増勢を逃す!

## 春一番拡大を成功させ、 早期に2、100名支部回復を

組織部長 小林 勇



小林さん(大井)

昨年の拡大運動を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症拡大も3年目となり、ロシアによるウクライナ侵攻で円安が進み、物価高騰等で、仕事と生活が大変厳しい状況となりました。

その中で、組合活動も

少しづつ以前のような取り組み(※支部バスハイク・仲間とつながる交流会等)をする事が出来るようになり、拡大行動でも、電話がけだけでなく、各分会で、拡大センターを設置し、組合員訪問を行いました。

しかしながら、7月に支部直属の事業所が倒産し、その影響で昨年一番となる35名の脱退者を8月に出し、1月現勢比で54名減となる、2064

名に減りました。

名に減りました。終えることになりました。残念ながら、3年連続の組織増勢とはなりません。

100名支部を回復することが出来るよう、組合員・家族が一致団結し、

2月・3月に取り組み「春一番拡大」を成功させ、今年度の拡大運動に勢いをつけ、組織増勢を成し遂げましょう。

お互いに知恵を出し合いながら、この困難な状況を、みんなで乗り越えていきましょう。

そのためには、まずは、



### 伊豆下田海中水族館



西品川分会

石谷 和子

お正月休みに伊豆下田海中水族館に行つて来ました。この水族館は、自然の入り江を利用して、イルカショーが見られます。海上ステージでイルカと泳げたり、イルカと泳げたり出来ます。

全面がガラス張りとなつている水量500tのマリンスタジアムプールは、アシカやカマイルカ

達が、日頃練習した技を披露する晴れ舞台です。

海上に浮かんだアクアドームペリー号は、総排水量1300tの船です。この中には水量600mの大水槽があり、伊豆の海の再現をテーマに魚類や無脊椎動物等、50種10、000点もの生物がいます。

親潮と黒潮の双方の影響を受け、深海も迫り多種多様な生物が生息する豊かな伊豆の海を見るこ



アシカショーの様子



アザラシへの餌付け

とが出来ます。また、トレーナーが潜水しながら水槽内の生物

に餌を与える餌付けショーでは、それまでのんびり泳いでいた魚達も元気

一杯に集まつて来ます。波打ち際にあるドルフィンビーチでは、個性が

違うバンドウイルカ達と触れ合えて、楽しかった場になっています。

他人の子どもです



三間道路と立会道路が交差点付近にある上神明児童遊園



2020年4月。幼児向けにリニューアルオープン

## 品川の公園 上神明児童遊園

豊分会

富彌 良則

二葉4丁目の東急バス往原営業所の隣に細長い公園があります。

以前は遊具が鉄棒やすべり台、ブランコなどがありましたが、老朽化のため段々撤去されていきました。

2020年4月にリニューアルオープンしましたが、遊具は児童向けよりも幼児向けになり現在、午前中は近くの認証保育園(園庭がない)の園児たちが入れ替わりで遊んでいます。

午後になると、幼児を連れたママ・パパさんたちの交流の場になっています。

## ふらり品川

その⑨

れたのがこの公園です。品川用水も気づきませんが暗渠になってあちこちにありませう。探してみたいかがでしょう。

